**2024年度 JISA低炭素化社会実行計画　フォローアップ調査アンケート**

一般社団法人　情報サービス産業協会

本調査にご回答いただく内容はすべて集計され、個別企業が特定できない形で処理されます。

個別企業の情報を外部に公表することは一切ありません。

* **JISA低炭素化社会実行計画について**

**JISA低炭素化社会実行計画の趣旨に賛同し、各社で目標達成のためのエネルギー削減活動を自主的に進め、その実績を毎年JISAに報告していただきます。**

* 返送について

ご多忙のところ恐縮ですが、 **２０２４年９月６日（金）まで**に、「メール添付」または「郵送」のいずれかにてご返送いただけますようお願い申し上げます。郵送でのご返送先は、次の「お問い合わせ先」にある住所と同じです。

* 回答企業について

　 回答企業へは、個社とJISA全体の低炭素化状況比較が出来るベンチマークデータを提供する予定です。また、経済産業省へJISA低炭素化社会実行計画参加企業として報告します。



* お問い合わせについて

本調査に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

一般社団法人　情報サービス産業協会

〒101-0047　東京都千代田区内神田2-3-4　S-GATE大手町北6F

TEL：03-5289-7651(代表)　FAX：03-5289-7653

担当：情報サービス産業協会　事務局　大原/竹間/早川

E-mail：co2@jisa.or.jp

**■ ご回答者様の情報**

　　 　ご回答に先立ち、以下にご回答者様の情報をご記入ください。

郵送回答の場合はご担当者の名刺を送って頂いても構いません。

|  |  |
| --- | --- |
| 貴社名 |  |
| ご担当者 | お名前 |
| 部署・役職名 |
| 電話番号 |  |
| E-mail |  |

**問１．JISA 低炭素化社会実行計画への参加について**

**(１) JISA低炭素化社会実行計画に参加いただけますか。**

　既に参加している、本年度より参加する　　　　　　次ページ（問2）以降回答下さい。

　参加しない

JISA 低炭素化社会実行計画

<http://www.jisa.or.jp/Portals/0/data/jisa_plan.pdf>

JISA低炭素化社会実行計画　2030年度目標について

<http://www.jisa.or.jp/Portals/0/data/jisa_plan_30.pdf>

JISA低炭素化社会実行計画　2030年度目標変更について

<http://www.jisa.or.jp/Portals/0/data/jisa_plan_30_change.pdf>

JISA低炭素化社会実行計画参加企業一覧 (昨年度）

<http://www.jisa.or.jp/Portals/0/data/2023list.pdf>

注1）計画に参加することにより、各社に対してエネルギー削減義務が生じることはございません。

注2）ご参加いただける場合、計画参加企業として社名が公表されます。

注3）個別企業に関する数値を外部に公表することはございません。

**(２) 計画にご参加いただけない場合、その理由を教えていただけますか。**

**以下より適当と思われる選択肢にチェックしてください。**

現時点では参加出来ないが、準備が整い次第参加する。

JISA低炭素化社会実行計画の内容がわからない。

JISA低炭素化社会実行計画参加による作業負荷がわからない。

すでに他団体の低炭素化活動に取り組んでおり、JISAの活動へは参加しない。

自社あるいは顧客都合により情報開示が困難なため。

低炭素化に関わる活動に取り組む予定はない。

その他　要望などありましたら以下に記入ください。

|  |
| --- |
|  |

ご協力ありがとうございました。

**問２．貴社での2023年度エネルギー消費量基礎数値についてお尋ねします。**

以下の質問は、貴社がエネルギー消費について自己管理可能な本社・支社・営業所等の事業所を対象とします。なお、自社以外の管理施設での業務、電力使用量が不明の事業所（テナントビルに入居している場合等）は除外いただいて結構です。また、データセンタ施設の一部にオフィスが入居している場合には、該当オフィスでの電力消費についてもデータセンタ系として集計してください。

**(1) 2023年度売上高（直近発表値）（概算、あるいは見込みでも結構です。）**

単独売上高　［     ］百万円

**(2) エネルギー消費量及び床面積**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 事務所系 | データセンタ系 |
| 2023年度 | 年間電力使用量（万kWh) |  |  |
|  | 電力以外のエネルギー  使用量（原油換算kl/年） |  |  |
|  | 集計対象事業所数 |  |  |
|  | 延べ床面積（ｍ２） |  |  |

注１）年間電力消費量の単位は万kWhです。単位にご注意ください。

注２）データセンタ系については、各社で公表しているデータセンタの諸元値をベースに回答ください。また、区分が不明な場合等については各社の判断で区分くださるようお願いいたします。

**(3) （2）の年間電力使用量と電力以外のエネルギー使用量の総和に対し、再生可能エネルギー（証書・クレジットの活用を含む）の占める割合をご記入ください。**

注）再生可能エネルギーの占める割合がわからない場合は不明にチェックをしてください。

　　　［      ］％　　不明

**(4)　データセンタにおけるエネルギー消費量の内訳について構成比をご記入ください。（複数センタの場合は、可能ならば、加重平均で、そうでない場合は、単純平均でご記入ください）。**

1)ＩＴ機器 ［      ］％

2)空調／冷却システム ［      ］％

3)照明・その他 ［      ］％　　・・・合計100%

**(5）データセンタのPUEを把握している場合はご記入ください（複数センタの場合は、可能ならば、加重平均で、そうでない場合は、単純平均でご記入ください）。**

ＰＵＥ［     ］

※記入いただいたＰＵＥの計算について

単独ＤＣ (１事業所のみ)　複数ＤＣの場合：［  各ＤＣの単純平均 加重平均　］

**問３．貴社での省エネ活動の取り組み状況についてお尋ねします。**

**貴社において、以下省エネにつながる取り組み項目の達成状況にチェックしてください。**

**(1) 事務所系、データセンタ系共通**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対策項目 | | 十分に対策している | 一部の部署／事業所で取り組んでいる | これから取り組む予定である | 取り組む予定はない |
| ＩＴ  機器 | 省電力な機器の採用  （例）ENERGY STAR認証機器の導入 |  |  |  |  |
| 仮想化技術による機器の削減 |  |  |  |  |
| コンソリデーション(機器の整理統合) |  |  |  |  |
| 照明  設備等 | 昼休み時などに消灯徹底化 |  |  |  |  |
| 退社時にはPC等の電源OFF徹底化 |  |  |  |  |
| 照明のインバーター化 |  |  |  |  |
| 高効率照明の導入 |  |  |  |  |
| トイレ等の照明の人感センサー導入 |  |  |  |  |
| 照明の間引き |  |  |  |  |
| 空調  設備 | 冷房温度を２８度設定にする |  |  |  |  |
| 暖房温度を２０度設定にする |  |  |  |  |
| 冷暖房開始時の外気取り入れの停止 |  |  |  |  |
| 空調機の外気導入量の削減 |  |  |  |  |
| 氷蓄熱式空調システムの導入 |  |  |  |  |
| エネルギー関係 | 業務用高効率給湯器の導入 |  |  |  |  |
| 太陽光発電設備の導入 |  |  |  |  |
| 風力発電設備の導入 |  |  |  |  |
| フリークーリング、外気冷房などの導入 |  |  |  |  |
| 建物  関係 | 窓ガラスの遮熱フィルムの導入 |  |  |  |  |
| エレベータ使用台数の抑制 |  |  |  |  |
| 自動販売機の夜間運転の停止 |  |  |  |  |
| 規定  規則等 | 一斉退社日の徹底など、労働時間短縮に伴う消灯、空調停止 |  |  |  |  |
| 再生可能エネルギー電気の購入  （再エネ電力プラン採用や証書取得など） |  |  |  |  |
| フリーアドレスオフィスの導入 |  |  |  |  |
| 新拠点にグリーン・オフィスビルを選択 |  |  |  |  |
| 国（Cool Choiceなど）の施策への参加  http://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/ |  |  |  |  |

**(2) データセンタに特化した項目**

**データセンタを事業として取り組んでいる場合において、以下省エネにつながる取り組み項目の達成状況にチェックしてください。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対策項目 | | 十分に対策している | 一部の部署／事業所で取り組んでいる | これから取り組む予定である | 取り組む予定はない |
| ＩＴ  機器 | サーバーの稼働率・導入率の向上 |  |  |  |  |
| 機器  関係 | 高効率空調機の導入 |  |  |  |  |
| 高効率変圧器の導入 |  |  |  |  |
| 高効率冷凍機の導入 |  |  |  |  |
| 高効率ポンプの導入及びINV化 |  |  |  |  |
| 空調  設備 | INVファンの導入 |  |  |  |  |
| ラック列キャッピングの導入 |  |  |  |  |
| エネルギー関係 | フリークーリング・外気冷房の導入 |  |  |  |  |
| 自然採光の導入 |  |  |  |  |
| 屋上・壁面緑化の導入 |  |  |  |  |
| 運用  関係 | BEMS導入によるエネルギー管理 |  |  |  |  |
| 給排気ファン間欠運転制御 |  |  |  |  |
| ピーク時間電力削減対応 |  |  |  |  |
| 老朽化データセンタの統廃合 |  |  |  |  |

**その他、データセンタを事業として取り組んでいる場合において、データセンタの冷却技術や、建屋の効率化など、革新的な技術によってデータセンタ事業の省エネに取り組んでいる事例があればご記入ください。**

**なお、すでに外部に発表しており、参考となるＷｅｂサイトなどがあればそのＵＲＬを記載してください。**

|  |
| --- |
|  |

**問４．外部機関等における環境に関する取り組みへの参加状況をお尋ねします**

**貴社において、以下取り組みへの参加状況にチェックしてください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 活動に参加している | 活動を調査している。  （まだ参加はしていない） | 取り組みを知らない |
| TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures） | ：TCFD提言に準拠した開示  ：その他での開示 |  |  |
| SBT（Science Based Target） | ：認定を受けている  ：コミットしている |  |  |
| RE100（Renewable Energy 100%） | ：参加している |  |  |
| UNGC（United Nations Global Compact） | ：賛同している |  |  |
| CDP（Carbon Disclosure Project） | ：質問書に回答している |  |  |
| JCI（気候変動イニシアティブ：Japan Climate Initiative） | ：賛同している |  |  |
| その他（ ） |  |  |  |

**問５．御社の製品・サービスを利用した省エネ化についてお尋ねします。**

1. **御社の製品やサービスを活用することで、顧客の環境負荷が軽減された事例があればご記入ください。**

(特に、海外での事例や革新的な技術の活用についての事例があれば記載ください。)

(記入例1: 顧客のサーバーを〇台データセンタで管理することとした。これにより顧客の

事務所での電力消費は〇〇kWh削減された。)

(記入例2: テレワークシステムを顧客に導入した。顧客の通勤に係わるエレルギー消費で○○kg程度CO2排出が削減され、オフィス活動に伴うエネルギー消費で〇〇kg程度CO2排出が削減された。)

|  |
| --- |
|  |

1. **省エネや環境保全に関する取組をされていればご記入ください。**

(特に、海外での事例や革新的な技術の活用についての事例があれば記載ください。)

(記入例1: テレワークシステムを導入することで、在宅勤務制度が促進された。結果、人の移動削減により年間○○klのCO2削減に寄与した。)

(記入例2: オフィスで使用している電力について太陽光発電での電力を使用している)

|  |
| --- |
|  |

**問６．政府では2050年カーボンニュートラル実現に向けて様々な政策が検討されています。御社におけるカーボンニュートラルの動向についてお尋ねします。**

1. **カーボンニュートラルに向けて国や業界団体に期待することについて、該当する項目にチェックしてください。**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 項　目 |
|  | カーボンニュートラルに向けた戦略や政策の説明会の開催 |
|  | カーボンニュートラルに向けた投資促進税制の実現 |
|  | カーボンフリー価格の取引市場や、J-クレジットによる取引市場の整理 |
|  | カーボン排出量の計測方法の標準化 |
|  | 業界としてのカーボンニュートラルに関するビジョンの策定 |
|  | 業界団体でのグリーン電力証書の一括購入と、必要とする会員企業への配分 |
|  | 大学等におけるカーボンニュートラルの専門知識を持った人材育成 |
|  | 【その他】 |

1. **カーボンニュートラルに関して現時点で発生している課題について、該当する項目にチェックしてください。**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 項　目 |
|  | カーボンニュートラルに向けた政府の取り組みが分からない |
|  | カーボンニュートラルに向けて自社で何に取り組んでよいか分からない |
|  | グリーン電力証書を購入することが難しい／必要としている量が買えない |
|  | カーボンニュートラルに関わる費用の顧客転化が難しい |
|  | 顧客からカーボンニュートラル実現に向けた取り組みが求められている |
|  | 【その他】 |

**問７．再生可能エネルギーの購入についてお聞きします。再生可能エネルギーの購入に関して、最も該当する項目にチェックしてください。**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 項　目 |
|  | 多くが自社ビルに入居しており、再生可能エネルギーの購入は計画予定通り実施されている |
|  | 多くが自社ビルに入居しており、再生可能エネルギーの購入を検討している |
|  | 多くが自社ビルに入居しており、再生可能エネルギーの購入予定はない |
|  | 多くがテナントビルに入居しており、ビルオーナが再生可能エネルギーを導入している |
|  | 多くがテナントビルに入居しており、再生可能エネルギーの導入権限がない |
|  | 【その他】 |

ご協力ありがとうございました。